

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年2月18日(2021.2.18)

【公開番号】特開2019-63304(P2019-63304A)

【公開日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2019-016

【出願番号】特願2017-192555(P2017-192555)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年1月8日(2021.1.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段と、

画像を表示する表示手段と、

音を出力する音出力手段と、

特定状態に制御するための権利の付与を示唆する特定演出を実行する演出手段と、

表示結果の導出を示唆する示唆手段とを備え、

特定表示結果が導出されたときに前記特定状態に制御され、

前記示唆手段は、前記特定演出の実行中において、

前記事前決定手段によって前記特定表示結果の導出が許容されたときには、当該特定表示結果の導出を示唆する第1画像を前記表示手段に表示し、

前記事前決定手段によって前記特定表示結果とは異なる所定表示結果の導出が許容されたときには、当該所定表示結果の導出を示唆する第2画像を前記表示手段に表示し、

前記第1画像の表示と、前記第2画像の表示とは、共通の契機で開始され、

前記示唆手段はさらに、

前記第1画像を前記表示手段に表示するときと、前記第2画像を前記表示手段に表示するときとで、異なる音を前記音出力手段から出力し、

前記音出力手段から音を出力するよりも先に、前記第1画像または前記第2画像を前記表示手段に表示する、スロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

(1) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結

果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（たとえば、スロットマシン1）において、

導出を許容する表示結果を決定する事前決定手段（たとえば、メイン制御部41）と、  
画像を表示する表示手段（たとえば、液晶表示器51）と、  
音を出力する音出力手段と、

特定状態（たとえば、ボーナス状態）に制御するための権利の付与（たとえば、ボーナス当選）を示唆する特定演出（たとえば、「BONUS確定」の文字画像を表示しているときのコンビネーション演出および小役示唆演出）を実行する演出手段（たとえば、サブ制御部91）と、

表示結果の導出を示唆する示唆手段（たとえば、サブ制御部91）とを備え、

特定表示結果（たとえば、7揃いの図柄組合せ）が導出されたときに前記特定状態に制御され（たとえば、図4（a39）、図8（b39）で7揃いの図柄組合せが導出されたことを契機に、図5、図9に示すようにボーナス入賞する）、

前記示唆手段は、前記特定演出の実行中において、

前記事前決定手段によって前記特定表示結果の導出が許容されたとき（たとえば、ボーナス当選時）には、当該特定表示結果の導出を示唆する第1画像（たとえば、「777」の文字画像）を前記表示手段に表示し、

前記事前決定手段によって前記特定表示結果とは異なる所定表示結果の導出が許容されたとき（たとえば、ベル当選時）には、当該所定表示結果の導出を示唆する第2画像（たとえば、ベル図柄画像）を前記表示手段に表示し、

前記第1画像の表示と、前記第2画像の表示とは、共通の契機で開始（たとえば、図4（a30）、（a35）および図8（b30）、（b35）に示すように、スタート操作を契機に「777」の文字画像やベル図柄の画像が表示される）され、

前記示唆手段はさらに、

前記第1画像を前記表示手段に表示するときと、前記第2画像を前記表示手段に表示するときとで、異なる音を前記音出力手段から出力し、

前記音出力手段から音を出力するよりも先に、前記第1画像または前記第2画像を前記表示手段に表示する。